

特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況の公表

令和4年7月21日

消防本部総務課

中濃消防組合における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画（令和3年5月策定）に基づく取組状況及び数値目標に対する実績の公表。

1 女性消防吏員の増加

＜数値目標＞

消防吏員に占める女性消防吏員の割合	令和8年度当初までに5%以上
採用試験の受験者総数に占める女性の割合	10%以上

＜取組状況＞

- ① 関市役所、自衛隊、岐阜県警と合同で公務員合同説明会を毎年、春と夏に開催しており、公務員を志望する女性に受験を呼びかけています。
- ② 消防・救急・救助などの消防活動を実際に見て、体験する体験型採用説明会を開催しています。
- ③ 管轄する高等学校、大学へ直接出向き、受験を呼びかけています。
- ④ ホームページ内で女性消防職員特集記事を掲載し紹介しています。

＜目標に対する実績等＞

消防吏員に占める女性消防吏員の割合（令和4年4月1日現在）

消防吏員数	女性消防吏員数	割合	令和8年度当初における数値目標
168	5	3.0%	5%以上

採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

	総受験者数	女性の人数	割合
平成 2 8 年度	17	2	11.8%
平成 2 9 年度	13	0	0.0%
平成 3 0 年度	16	0	0.0%
令 和 元 年 度	25	0	0.0%
令和 2 年度	15	2	13.3%
令和 3 年度	15	1	6.7%

2 男性職員の子育て目的の休暇等の取得推進

《数値目標》

制度が利用可能な男性職員の配偶者出産休暇の取得割合を 80%、育児参加のための休暇の取得割合を 50%

《取組状況》

- ① 子どもの出生時における父親の特別休暇（配偶者出産、育児参加等）について、調整会議、庶務担当者会議などで周知しました。
- ② 庁内ネットワークで制度の周知を図っています。

《目標に対する実績等》

男性職員の配偶者出産休暇、育児参加のための休暇取得率及び平均取得日数

	制度が利用可能な男性職員数	配偶者出産休暇取得率	育児参加のための休暇取得率	平均取得日数
平成 28 年	9 人	11.1%	11.1%	4 日
平成 29 年	13 人	23.1%	7.7%	1.7 日
平成 30 年	11 人	0.0%	0.0%	0 日
令和元年	6 人	16.6%	0.0%	0 日
令和 2 年	6 人	16.6%	0.0%	0 日
令和 3 年	9 人	44.4%	22.2%	2.7 日

3 年次休暇の取得の推進

《数値目標》

職員の年次休暇の平均取得率
平成 27 年の実績より 5 割以上引き上げる

《取組状況》

所属長は、所轄部署の年間業務計画を策定・周知することにより、職員の計画的な年次休暇の取得促進を図るとともに、職員一人ひとりが、年次休暇を取得しやすい雰囲気づくりを心掛けました。

平成 27 年度より取得日数は増加しつつも取得率は横ばいのため、さらに引き上げを目指します。

《目標に対する実績等》

年次休暇等の取得率

		毎日勤務	当直勤務	会計年度 職員
H27 年次休暇	平均取得日数	6.4 日	4.8 日	—
	取得率	33.0%	23.8%	—
H28 年次休暇	平均取得日数	6.1 日	5.1 日	—
	取得率	31.7%	25.8%	—
H29 年次休暇	平均取得日数	5.9 日	5.1 日	—
	取得率	31.2%	25.3%	—
H30 年次休暇	平均取得日数	6.2 日	7.0 日	—
	取得率	32.2%	35.0%	—
R 1 年次休暇	平均取得日数	6.1 日	7.4 日	—
	取得率	30.2%	37.1%	—
R2 年次休暇	平均取得日数	8.7 日	9.7 日	16 日
	取得率	25.1%	24.4%	100%
R3 年次休暇	平均取得日数	9.0 日	10.8 日	13 日
	取得率	24.6%	27.0%	81.3%

